

絆

赤井むつみ後援会便り第31号

2016年3月 発行

笑顔あふれる温かい町に！



3月定例議会終了！

＜一般質問＞

問1 要援護者避難支援プランの進捗状況は？

災害があった時、一人で避難が困難な方のための『要援護者避難支援プラン』の進捗状況と今後の展開は？

答弁 町内会の協力を求める

H25年3月に『八雲町災害時要援護者避難支援プラン』を策定。策定時は、町連協や民生委員協議会等の各種会議で説明し、各町内会館で町民説明会も行いました。その結果、八雲地域では12町内会、熊石地域では19町内会と覚書を締結しましたが、個別支援計画まで作成している町内会は3町内会。今後は、取り組みが不十分だったことを反省し、町連協の役員会で、先進町内会の事例を紹介しながら、今後の取り組み方法について話し合っていきます。

問2 基礎基本の定着を！

各自治体、いろいろな子育て支援を行っていますが、八雲町の子ども達には、学ぶことの楽しさと基礎基本の定着を目指すべきではないでしょうか？

答弁 学力向上は重要課題

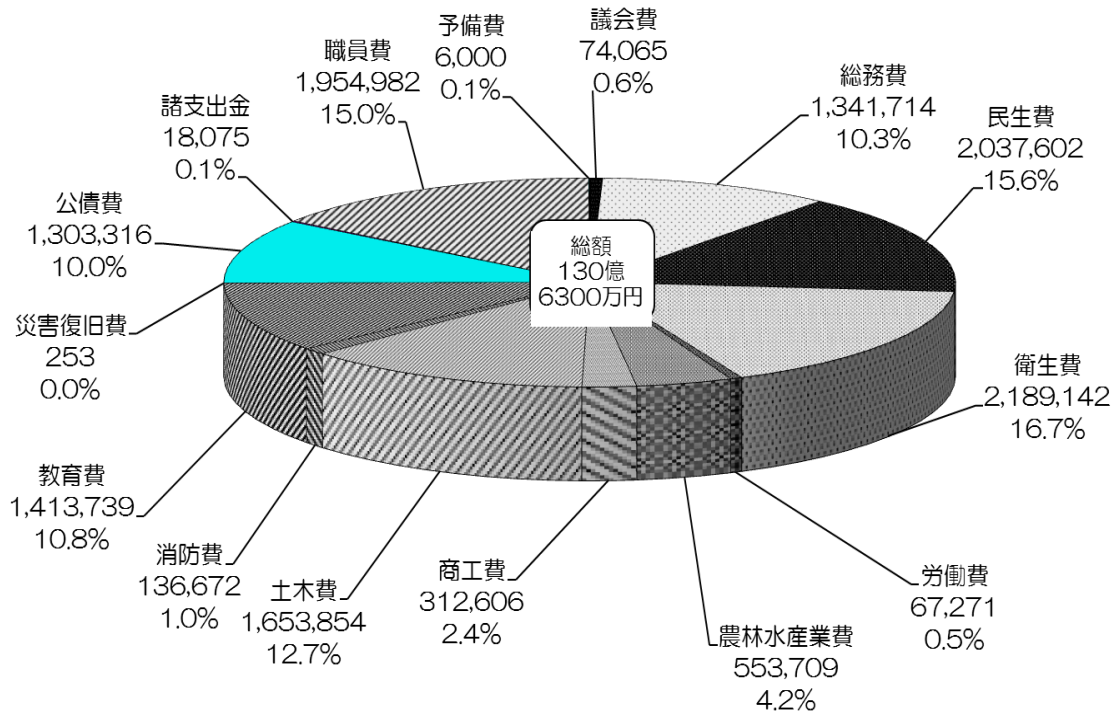
どの子にも必要な『基礎基本の学力』など『生きる力』を身に着けさせることは公教育の使命。しかし、全国学力学習調査の結果をみると『基礎基本の学力』が十分身に着いていないことが分かります。そこで、教育委員会としては、すべての子どもに最低限必要な学力を身につけさせるために、小中一貫型コミュニティスクールの導入促進と、授業改善への支援を行う予定。昨年導入したICT機器を活用した教具教材を工夫し、楽しくわかりやすい授業へ転換を進めます。また、特別支援教育支援員を各校に配置し、個に応じたきめ細かな指導も展開しています。



2016年度の予算決定!

一般会計の使い道（歳出）

単位 千円



項目	2016年度予算額	2015年度予算額
一般会計	130億6,300万円	125億8,400万円
国民健康保険事業特別会計	32億5,381万6千円	32億8,336万円
後期高齢者医療特別会計	2億37万8千円	1億9,652万9千円
介護保険事業特別会計	17億2,567万1千円	17億313万1千円
八雲地域簡易水道事業	3億7,182万円	2億7,833万4千円
熊石地域簡易水道事業	1億6,729万円	1億6,779万7千円
下水道事業特別会計	7億9,267万2千円	6億7,622万9千円
農業集落排水事業特別会計	4,394万7千円	5,114万5千円
病院事業会計	71億7,135万7千円	94億4,995万円
水道事業会計	3億6,295万3千円	3億6,479万5千円
合計	271億5,290万4千円	287億5,527万円

- 前年度比 16億236万6千円 5.6%の減となりました。
- 貯金（基金）約 63億5,238万円（2015年度末見込み）
- 借金（地方債）約 133億2,155万円（2015年度末見込み）



主要内容



安心安全で活力ある町を目指しています。
町中、笑顔があふれますように！

<一般会計の事業の一部と経費>

総務費：前年度より2億6,811万円増えました↑

LED街路灯設置助成事業：1億500万円

防災行政無線デジタル化及び子局更新事業（熊石地域）1億7,554万3千円

民生費：1億3,491万6千円減りました↓

乳幼児医療費助成事業：3,827万2千円

自立支援給付費：4億8,507万1千円

衛生費：2億776万9千円減りました↓

病院事業会計繰出金：11億5,901万3千円

ヒブ・小児用肺炎球菌及び四種混合ワクチン接種事業：1,364万7千円

労働費：337万8千円減りました↓

産業人材確保・育成事業：1,420万円

緊急就労対策事業：1,641万2千円

農林水産業費：1億4,346万6千円減りました↓

相沼内川第2頭首工護岸改修事業：624万3千円

ファームメイド遊楽部1号館外壁修繕事業：920万2千円

基幹林道栄豊線改良事業：2,600万円

森林管理道常丹線開設事業：2,501万5千円

衛生型蓄養海水供給施設整備事業（黒岩地区）：1億2,966万2千円

ひやま地域サケ増殖事業：1,540万円

商工費：242万3千円増えました↑

北海道新幹線開業関連観光振興事業：1,024万2千円

再生可能エネルギー導入促進事業：633万4千円

土木費：3億6,058万2千円増えました↑

東雲幹線道路改良事業：1億1,600万円

道路橋長寿命化事業：1億3,870万円

消防費：2億6,754万8千円減りました↓（無線デジタル化が終了したため）

高規格救急自動車更新事業（熊石消防署）：2,587万1千円

救急・救助資機材整備事業：481万6千円

教育費：6億6,077万5千円増えました↑

雲石小学校屋内運動場外壁改修事業：2,132万円

落部中学校外構改修事業：2,747万6千円

公債費：9,123万1千円減りました↓

これは、借金の返済にかかるお金です。

職員費：6,356万円増えました↑



収入面では、ふるさと応援寄付金が、約3億2千万円と増えたため、町内の街路灯のLED化、コミュニティ助成、学校の改修事業など、町民皆さまの生活に直結する事業への配分ができました。しかし、今年度も国や道からの収入が約3億円減るため、貯金（基金）を約10億9千万円の取崩しが必要になります。このままでは、H33年には貯金が底をついてしまうという報告もありました。まだまだ油断はできませんが、少ない予算でも町民の皆さまの幸せに結びつく使い方をみんなで考え、心豊かな生活をしていきたいですね！



今年も、議会報告会&意見交換会を開催致します。今年度の予算についての内容報告や新しくなった総合病院の状況、そして、日ごろ議会やまちづくりに関して感じていることなどをお聞きし、少しでも住みよいまちを目指して、共に話し合っていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

- 5月24日（火）18：30～ 落部レクリエーションセンター（3班）
- 5月25日（水）18：30～ 熊石ふれあい交流館（1班）
- 5月26日（木）14：00～ はぴあ八雲（2班）
- 18：30～ はぴあ八雲（2班）

今回は3会場で行いますので、お近くの会場へ是非、いらしてください。（私は2班で、はぴあ会場、昼と夜担当ですので、是非、いらしてくださいね！）



3月は卒業や転勤で、お別れが多いですね。先日、卒園児の中学生が「八雲高校にしたの。八雲が好きだから」と言ってくれました。そして、高校生も「進学のため離れるけれど、卒業したら八雲に戻ってきたい」と話してくれました。子ども達にこのように言ってもらえて嬉しいと思うと同時に、子ども達のために、八雲町として、もっともっとできることがあるはず、大人としてしなければならないことがもっとあると思いました。どの子にも安心して旅立ってもらうためにも、基礎基本の定着と地域の教育力の向上が大切です！

赤井むつみ後援会連絡先 八雲町住初町126

携帯電話＝080-5588-2090（赤井）

赤井自宅 栄町56-12（3区） 63-2090（FAX兼）

メールアドレス yuurappu@kta.biglobe.ne.jp HPは『赤井むつみ』で検索を！

